

珠洲市総合病院

TEL (0768) 82-1181

FAX (0768) 82-1191

E-Mail: byouin@city.suzu.lg.jp

ホームページアドレス:

<https://www.city.suzu.lg.jp/suzuhp/>

病院広報

はあとのおと

“心を綴ったノート” “心が奏でる音”

2019(4)

第56号



病院フェスタすず 2019

日時: 11月2日(土) 9:30~12:00

劇「認知症」、蛸島保育所児童ステージ、健康チェック、
スタンプラリー、チャリティーバザー など
ご来院、お待ちしております!

(写真) 昨年の病院フェスタの様子。骨密度を測定中

病院理念

“市民の心の支えとなる、地域の中核病院に”

- 1. 疾病の予防から在宅医療までの一環した体制の確立を目指します。
- 1. 安心と信頼の地域医療を目指します。
- 1. いたわりの心で皆様の健康と命を守ります。

目次

- 11/2「病院フェスタすず2019」・・・1
- 12月から産婦人科の診療体制が
変わります・・・2・3
- 新任医師、退任医師ご挨拶・・・4
- インフルエンザ予防接種助成・・・4

病院フェスタすず2019を開催します！

病院フェスタすず2019

日時: 令和元年11月2日(土)

9:30~12:00

場所: 珠洲市総合病院1階フロア

テーマ「住み慣れた地域で元気に暮らそう」

生まれ育った土地で、住み慣れた地域で、気心の知れた仲間がいる場所です。いつまでも元気に暮らしたい。「病院フェスタすず2019」では、珠洲で元気に暮らすためのアイデアをたくさんご用意して、皆さんのお越しをお待ちしています！

認知症と共に生きる

♥ 劇「認知症って？」

(珠洲市認知症キャラバンメイト)

認知症は誰でもなる可能性のある病気。いつ自分や家族が、あるいは友人や知り合いが認知症になるかわかりません。

認知症についての正しい知識や接し方を、寸劇を交え楽しく学ぶことができます。

♥ 認知症チェック

「物忘れ相談プログラム」を使った認知症テストができます。

いつまでも自分で歩く

♥ リハビリ相談室

足腰を使う機会が少なくなったことにより、全世代の方々に注意が必要なロコモティブシンドローム。ご自身のロコモ度をチェックしてみましょう。いつまでも自分で歩けるように、ロコモ予防をしましょう！リハビリ全般のご相談も。

♥ 『体組成測定～測る・分かる・気づく・変わる～』

(珠洲市健康増進センター)

体組成測定を行い、体脂肪率や筋肉量を確認しましょう。結果が目で見えるので、自分の健康課題に気づくことができます。

♥ 介護用品展示&訪問看護コーナー

歩行をサポートする用具を展示。手にとってお試し下さい。訪問看護がご家庭に入るまでの流れについてもご説明。



自分の体を知る

♥ 健康チェック

身長、体重、血圧、血糖、貧血、骨密度、肌年齢、ストレス、血管年齢。「気になるカルテ」でチェック！

♥ 相談コーナー

お薬相談、食事相談、お気軽にどうぞ。

こんにちは赤ちゃん

♥ 院内助産 わくわくした妊婦健診

ハッピーなお産を目指します

12月から当院で始まる院内助産について、助産師がご説明します。

楽しい企画盛りだくさん

♥ 蛸島保育所児童パフォーマンス

♥ マーブルチョコの袋づめ体験

♥ フォトブース～寝相アート～

♥ フードドライブPR (珠洲市社会福祉協議会)

♥ 病院救急車展示

♥ チャリティーバザー

♥ 各種ポスター展示

♥ スタンプラリー

5か所のブースに参加して、スタンプを集めよう！
5つ集めた方先着100名様にドーナツプレゼント！



タイムテーブル

9:30~10:00	劇「認知症って？」 (珠洲市認知症キャラバンメイト)
10:00~10:30	蛸島保育所児童パフォーマンス
10:30~	健康チェック など各ブース
11:00~	チャリティーバザー
12:00	終了

12月から産婦人科の診療体制が変わります

当院の産婦人科では、12月から新しい診療体制がスタートします。
市民の皆さんはもとより、里帰り出産を希望される方などが、引き続き安心して出産していただける体制を整えていきます。

婦人科外来は月曜日に診療

婦人科外来は、非常勤医師にて診察します。
子宮がん検診を希望される方、更年期障害などでお悩みの方、ほか女性特有の婦人科疾患全般に対応します。



院内助産を開始します

当院でお産が継続できるよう院内助産を開始し、助産師が中心となってお産や育児を支援します。



助産師がサポート！

当院には助産師が6名います。助産師は女性の妊娠、出産、その後の育児に渡って、お母さんと赤ちゃん、そして家族の皆さんにケアを行う資格をもった専門職です。

院内助産でのお産を希望される方の妊婦健診（妊娠期から）は、産科医師と助産師が役割分担して担当します。妊婦さんや家族の方とともに、お産や育児の準備をすすめていきます。ワクワクするような妊婦健診を、そしてハッピーで自分らしく満足できるお産となりますよう、助産師が妊娠期からサポートします。



院内助産の対象となる方

初産婦の方は、院内助産で分娩できません。経産婦の方で院内助産対象基準を満たし正常な妊娠経過をたどり、院内助産に同意された方は、当院で分娩できます。

助産師は、正常なお産にしか対応できません。産婦人科医師の介入が必要な処置がある場合は、主に市立輪島病院と連携し対応します。


<院内助産の対象>

経産婦であり、帝王切開既往のない方で、今までの既往歴や分娩経過などで当院の定めた条件を満たす方

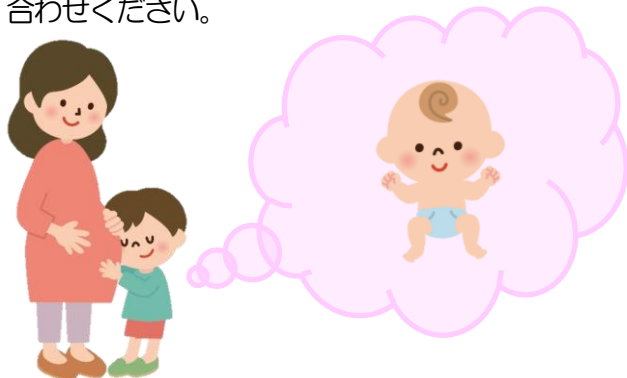
妊婦健診やお産を
わたしたち助産師が
責任をもってサポートします


ハッピーなお産を！！



 **里帰り分娩希望の方**

里帰り分娩希望の方も、院内助産の基準を満たす方は、当院でお産ができます。妊娠 34 週までに当院を受診してください。受診前に必ず電話でお問い合わせください。




 **他院でお産予定の方・お産された方**

他院でお産予定の方も、産婦人科医師による妊婦健診を妊娠 34 週頃まで当院で受けることが出来ます。

当院で出産されなかった方も、産後2週間健診を受けることが出来ます。

また、母乳についてお悩みの方は、母乳外来を受診いただくことが出来ます。いずれも予約制ですので、事前にご連絡をお願いします。




 **令和元年 12 月からの産婦人科診療日程表**

	月	火	水	木	金
午前	青山医師	助産師外来妊婦健診 産後 2 週間健診 母乳外来			助産師外来妊婦健診 産後 2 週間健診 母乳外来
午後	青山医師	助産師外来妊婦健診 産後 2 週間健診 母乳外来	産後 1 か月健診 産後 2 週間健診		助産師外来妊婦健診 産後 2 週間健診 母乳外来

午前 受付 (8:00~11:30)

午後 受付 (12:00~16:00)

火・水・金は予約制です

 **教室のご案内**

母乳育児サークル (すまいりんはぐ)

子育て中のお母さんたちを支える活動として、母乳育児サークルを開催しています。ゆったりとした気持ちで育児ができるよう、みんなで情報交換したり、母乳について勉強したり、いろいろな話をしながら過ごしませんか。看護師や助産師もアドバイスいたします。他院でお産された方も、お気軽にご参加ください。一緒に“子育て”しましょう。

“Let's gather here!”

〔日時〕 毎月第3木曜日 10:30~12:00

〔場所〕 2階東病棟 スマイルルーム

〔お問い合わせ〕 TEL 0768-82-1181 (代表) 2階東病棟まで



院内助産・助産師外来に関するお問い合わせ 助産師外来 助産師まで

受付時間 月~金 9:00~17:00 TEL 0768-82-1181 (代表)

上記以外の時間帯 TEL 090-8268-1160

新任医師、退任医師からのご挨拶

整形外科の大成医師が9月末をもって退任し、公立能登総合病院へ転出されました。それに伴い、国立病院機構金沢医療センターから長谷川医師が着任しました。

■ 退任医師 ■

整形外科 おおなりいっせい 大成一誓 医師

【在任期間】

平成 25 年 10 月から
令和元年9月30日まで



■ 新任医師 ■

整形外科 はせがわかさひろ 長谷川和宏 医師

【着任日】

令和元年 10 月 1 日



【ご挨拶】

珠洲での勤務は6年となりました。地域の人々のやさしさが伝わってくる良いところでした。

今後も能登地区の医療に携わるので、よろしくお願い申し上げます。

【ご挨拶】

9月までは金沢医療センターに勤務していました。珠洲の医療に貢献できるよう精一杯頑張ります。よろしくお願い申し上げます。



インフルエンザ予防接種助成

インフルエンザ予防接種にかかる費用助成が始まっています。市町によって助成期間が異なりますので、ご注意ください。助成対象外の方の接種費用は、4,300円です。

■助成対象者

珠洲市または能登町に住所があり、①～③のいずれかに該当する人

①65歳以上の人

②60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがある人で、厚生労働省に定めるものに該当する人

③1歳から今年度満18歳になる人

※いずれも年齢は接種日当日のもの

■助成期間

〔珠洲市〕 令和元年10月21日（月）～令和元年12月28日（土）

※当院においては、12月28日（土）は外来診療休診のため接種できません

〔能登町〕 令和元年10月23日（水）～令和2年1月31日（金）

■申込方法

高校生以上

内科外来のほか、かかりつけの診療科にて接種できます

当日、診察前に各科窓口へお申し出下さい

中学生以下（要予約）

小児科外来にて、毎週月・水・金の15時30分から接種できます

11月28日、12月5日・12日・26日（いずれも木曜日）も可能です（14時30分から）

■助成対象者接種費用

1,200円（それ以外の方は 4,300円）

生活保護受給者は無料で接種できます。窓口でお申し出ください

■持ち物

診察券、母子手帳または健康手帳



外来診療日程

令和元年11月1日現在

午前 受付時間 8:00~11:30 診療時間 9:00~12:30

診療科	月	火	水	木	金	
内科	1 診	波佐谷	須田	波佐谷	掛下	波佐谷
	2 診	掛下	岩崎	掛下	須田	岩崎
	3 診	リウマチ/ 膠原病 (第2-4)	出島	小泉	岩崎	掛下
外科	坂本 所	新保	坂本	所	新保 呼吸器	
小児科	山田			和田	山田	
耳鼻咽喉科	榎田	金大医師	榎田			
整形外科	長谷川・河合					
産婦人科	山城					
脳神経外科	浜田	玉井	一ノ瀬	浜田		
泌尿器科	交代で診察 (毎週)	※月曜日が休日の場合、 次開院日に変更			交代で診察 (隔週)	
皮膚科	牧野	永岡		谷内		
精神科	西村		高田		西村	
健診室	佐々木					

午後 受付時間 12:00~16:00 診療時間 14:00~17:00

診療科	月	火	水	木	金	
内科	1 診	岩崎	石崎	佐々木	小泉 (糖尿病)	小泉 (糖尿病) (予約のみ)
	3 診	須田	小泉	野村/宝達 (循環器) (予約のみ)		須田 (腎不全) (予約のみ)
小児科	予防接種	慢性疾患	健診	予防接種		
耳鼻咽喉科	榎田					
眼科	馬渡 馬渡					
産婦人科	青山	助産師外来 母乳外来 産後2週間健診	産後1か月健診	助産師外来 母乳外来 産後2週間健診		
禁煙外来(産婦人科)	青山			予約のみ		

小児科 (以下は要予約)

(月) 予防接種 14:30~
 (火) 慢性疾患 14:00~
 (水) 健康診断 13:30~
 (金) 予防接種 14:30~

産婦人科 (以下は要予約)

(火) (金) 助産師外来・母乳外来 13:30~
 (火) (金) 産後2週間健診 13:30~
 (水) 産後1ヶ月健診 13:30~

小児科のインフルエンザ予防接種の日程は、4ページをご覧ください。
 12月以降の産婦人科診療日程は、3ページをご覧ください。

午後の初診の方は、できるだけ15:00までに受付をお済ませ下さい。

泌尿器科、眼科の診療日程は、下記カレンダーをご覧ください。

緊急患者は、表示時間に関係なく診療いたします。
 日程は都合により一部変更になる場合があります。

珠洲市総合病院 泌尿器科・眼科診療日程 2019年11月~2020年1月

泌尿器科

毎週月曜日(月曜が祝日の場合は火曜日)、隔週金曜日
 受付 8:00~11:30
 診療時間 9:00~12:30

眼科

毎週金曜日、隔週木曜日
 受付 12:00~16:00
 診療時間 14:00~17:00

11月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
					眼科	
3	4	5	6	7	8	9
		泌尿器科		眼科	泌尿器科	
10	11	12	13	14	15	16
	泌尿器科				眼科	
17	18	19	20	21	22	23
	泌尿器科			眼科	泌尿器科	
24	25	26	27	28	29	30
	泌尿器科				眼科	

12月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	泌尿器科			眼科	泌尿器科	
8	9	10	11	12	13	14
	泌尿器科				眼科	
15	16	17	18	19	20	21
	泌尿器科			眼科	泌尿器科	
22	23	24	25	26	27	28
	泌尿器科				泌尿器科	
29	30	31				

2020年1月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
	泌尿器科				泌尿器科	
12	13	14	15	16	17	18
		泌尿器科			眼科	
19	20	21	22	23	24	25
	泌尿器科				泌尿器科	
26	27	28	29	30	31	
	泌尿器科			眼科	眼科	

編集後記

11月2日(土)は「病院フェスタすず2019」です!チャリティーバザーの収益金は、「赤い羽根共同募金」へ寄付します。子どもたちの安全、高齢者の日常的な生活支援、障がい者の社会参加など、地域の課題解決のための活動に活用されます。いつまでも元気で暮らしたいこのまちのために、少しでもお役に立てれば幸いです。

広報委員会

